



テレジンを語る会いばらき おたより

モティール

No. 02 2011.5発行

※モティール・・・チェコ語で蝶

語りつぐもの・・・テレジンからの命のメッセージ

日本で初めて開催されたテレジンの子どもたちの絵の展覧会は、1991年つくば美術館でも行われました。あれから20年。当時を振り返り、関係者からお便りをいただきました。

テレジンの子どもたちの絵の展示をつくば美術館で行ってから、もう20年と言われて驚きました。野村さんの記事を新聞で読んで、つくばでも展示したいと言ったのは確かに私ですが、それを聞いた友人が土屋さんを紹介してくれて、それからは土屋さんを中心に話が進んで、土屋さんのお陰で市の協力もあり美術館での展示になりました。土屋さんは、昨年亡くなってしまいましたが、優しくて行動力のある方でした。あの当時も病を抱えていましたが、ものともせずに笑顔でみんなを引っ張っていました。本当に残念です。

テレジンの子どもの絵が語ることは、なんででしょうか。テレジンには1万5千人もいたという子どもたちの内、百人位しか生き残れなかったということは、即戦争の酷さを語っています。そんな過酷な中で絵を描いていた子どもたちが居た、絵を描かせていた大人が居たということです。紙も筆も絵具等もあまりない

状況の中で、ドイツ兵に見つからないようにして描かれた絵が残っていて、60年以上も経って今も戦争にノーを語っています。その頃に目にした英国のチャーチル元首相の言葉「1人の死は悲劇だが、10万人の死は統計である。」の言葉が、今も私の中で消えません。戦争に勝ち負けはないとも言われます。戦争を起ささないようにするには、どうしたら良いかを考えなさいと、テレジンの子どもの絵は語っていると思います。

寺島 圀子 (91年開催実行委員)

私は14年前まで7年間くば美術館に勤務し、2年目(当時は学芸員)に、つくば市主催の「テレジン収容所の若い画家たち展」を担当しました。

感動的なことは、テレジンの若い子ども達への同情や反戦の気持ちとともに、絵画制作が最後まで子ども達に夢を描かすことができた芸術の力、そして美術教

師としてのフリードルさんの強い意志に同感を覚えたことです。

テレジンで描きし 子らの絵を見ては 命断たたれし無念を痛む

テレジンの収容所にて 死を待つ子描きし 夢の蝶の大きさ

第一歌集「遠い風景」

館をはなれた後、笠間高校長として、美術科(県内では取手松陽高校に次いで二番目)を設置する仕事をもって退職しました。現在は下館第二高校の美術非常勤講師や公民館講座の絵画講師をしながら、絵画の制作を続け、東京の水彩連盟展に会員として出品を続けております。

つくば美術館での企画のご成功をご祈念申し上げます。何かお役に立てばと願っております。

大塚好雄 (元つくば美術館長)



「テレジン収容所の小さな画家たち展」

予告:2011年10月18日～23日つくば美術館にて

絵/ハナ・カリホヴァー(女)1931年11月13日生まれ
1944年5月15日アウシュヴィッツへ

読書会の風景 @ つくば市民活動センター

「15000人のアンネ・フランク」読書会—1 2011年1月19日(水) 19:00～21:00

全員の簡単な自己紹介の後、実行委員の阿部さんから前半(p102まで)の内容について概略説明があり、気になった点、皆さんの意見を聞きたい点、もっと知りたい点などいくつか挙げられた。

- ・ユダヤ人の子どもはユダヤ人であることをどう思っていたのか?
- ・アウシュビッツやテレジンなど、今も残している意味は?
- ・絵を描く、詩を書く、音楽など、どんな意味を持っているのか?
- ・テレジンでのユダヤ人協議会の「自治」の実態。レジスタンスの人々が果たした役割。
- ・ユダヤ人以外の収容者は、迫害された人はどうだったのだろうか? 障害者、政治犯、ロマ、同性愛者。



「15000人のアンネ・フランク」
テレジン収容所に残された4000
枚の絵/野村路子著 径書房

みなさんからの感想と意見

○これから展覧会を催すにあたって、テレジンの子どもたちの絵を見た人に何を感じてほしいと期待するのか、若い人たちにどのように伝えたいのか、戦争遺跡も含めて、どういうところをどのように残し、伝えたいのか。

○日本だって300万人もの犠牲者を出しているのに、被害も加害も含めてその戦争責任をちゃんととらず、若者にその歴史認識を正しく伝えていないのではないのか。それはなぜ?

○教育の中で、近現代史をおろそかにしている。知らせることを怖れているのではないのか?

○ちゃんと次世代に伝えていくこと、そういうもののひとつとして、テレジン収容所のことは誰にでも受け入れやすい。悲惨さと残虐性とは別の意味がある。子どもの絵を残した。大人の意思の力と子供たちの夢の力。

○現代の若者は感受性は悪くない。とっても良い。でも、どうやってつながりを求めたらいいいのかわからない。

いろんな意見がでました、時間も超過する意見交換、とりあえず終了しまーす。

「15000人のアンネ・フランク」読書会—2 2011年2月16日(水) 19:00～21:00

全員の簡単な自己紹介の後、実行委員の塩川さんが後半(p103以降)の内容について概略説明があり、その後自由に話しを進めた。



・ホロコーストで殺されたユダヤ人の正確な数はわかりません。これからわかることはない。

・記録も確認もなしで真つすぐガス室に追い立てられていった人々も多い。

・ホロコースト虐殺記念資料館で“全ての人には名前がある”犠牲者は集合体ではない。

・生き残るには1000の奇跡がある

・「ガス室の記憶」煙突の煙の中のお父さんの顔の絵 「花とポットのある食卓」その横に番号がある三段ベット「母が死んだ」死んだ母に背を向け母の靴

を持って片手を自分の口に当てている絵。人間に生まれることの意味と人間としての尊厳を賭けて描かれた絵。

みなさんからの感想と意見

○ディッカー先生の力。人間が人間であることを否定された収容所で、子ども達にいかなる暴力によっても奪われ消されることのない“生”想像すること、希望、創造性を教えた。

○大人が子ども達にしたこと。子どもを守ろうとする《連帯の力》。レジスタンスの影響、何が大切か・・・芸術、文化、教育、大切なものを支えようとするバックグラウンド。命を賭けても守るべきもの。

○歴史というものを大事に思う。安保闘争、ベトナム戦争、大学紛争、・・・毎日革命だった日々。人が動いて、世の中変えられる!という感覚。その感覚は今?

○日本にはデモがないと思っている人がいる。大きいのも小さいのも、東京ではしょっちゅうデモをやっているが報道されない。この現実は何か。

○人が連帯して、叫んで、動いて、世の中変えられる!という感覚を伝えられなかったのは何なのか?

○どのように歴史を承継するか。つくばからの発信をどのようにできるか。

課題が山のように出ました。これ以上は困りますので、終了しまーす。



「ハンナのかばん」
 アウシュビッツのガス室で13年の生涯をおえたハンナ・ブレイティ。
 ハンナが残した旅行かばんから、彼女がどんな少女だったのか、
 彼女に何が起きたのかを探っていく。

震災と原発の事故の直後ということでしたが、大勢の人に
 参加していただきました。

紙しばい+パネル展

「ハンナのかばん」

2011. 3. 26 (土) つくば市立並木公民館



紙しばい朗読：
 NPO法人十里舎でん
 での金子さんと大
 西さん



ハンナの家族でただ
 一人生きのびた兄、
 ジョージ・ブレイティ
 さんのメッセージビ
 デオ上映



とても有意義で、事実を
 伝えるという意味、大事
 にすべきもの命、報道の
 あり方、次々とおしゃべり
 が尽きません。



カチカチカッチン、拍子木が鳴り、はじまり、はじまり。
 最初は新見南吉の「てぶくろをかいに」の紙芝居。み
 んながホッと優しい気持ちになったところで、「ハンナ
 のかばん」の紙芝居が始まりました。淡々と、あの時
 代の、あのときの事を語られる大西さん。ヒトラーの言
 葉は男性の金子さんがせりふを語ります。幸せだった
 かわいいハンナ、すてきな家族のこと、その家族と引
 き離されテレジンで楽しかった頃のことを描いた絵、お
 兄さんのジョージさんの気持ち、とても心にしみました。
 ハンナのことを思う事でハンナと同じように、ホロコー
 ストで殺されていった 150 万人の子どもたち一人ひとり
 の命のを感じることができました。お二人が語って
 くださったことで、よりいっそう鮮明にその事実が伝わっ
 てきました。本当にありがとうございました。

「ハンナの兄ジョージさんからのメッセージ」のビデオ
 の後「みんなでおしゃべり」も、とても有意義な話題や、
 楽しいお話、大事にすべきもの、次々とおしゃべりが尽
 きません。

その後、カナダのテレビ局が制作し、NHK世界のド
 キュメンタリーで放映された「ハンナのかばん」を見ま
 した。ホロコースト教育資料センターの石岡史子さんが、
 アウシュヴィッツ博物館から送られてきた「かばん」から、
 テレジンに行きそこで資料からハンナの兄が生きている
 かもしれないということを知り、プラハに住むコトウチュ
 さんをたずね、カナダに住むハンナの兄ジョージさん
 を探し当てる。「ハンナのかばん」が結び付けてくれた心
 の架け橋。石岡さんは「ハンナのかばん」の出張授業
 を日本各地の学校や子ども劇場などの他に世界中で行
 なっています。50 分ほどの番組ですが、とても良い番
 組でした。

